

熊本県看護連盟

ひごつばき

HIGO TSUBAKI

vol. 47

2023.10.4発行

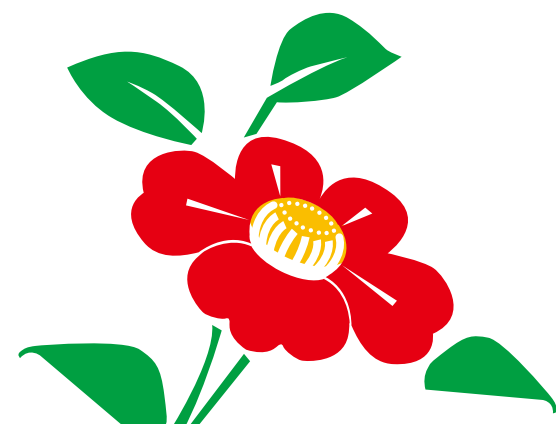


復興した南阿蘇鉄道（写真提供：南阿蘇鉄道株式会社）

CONTENTS

会長あいさつ（矢野メリ子・高原静子）	2P
国会議員たより（あべ俊子・たかがい恵美子・石田まさひろ・友納りお）	3P
令和5年度 熊本県看護連盟通常総会・特別講演会	4～5P
新役員・支部長紹介	6P
令和5年度 日本看護連盟通常総会	7P
令和5年度 看護管理者等政策セミナー	8～9P
支部役員・リーダー研修会	10～11P
入会状況・お知らせ・編集後記	12P

熊本県看護連盟会員数：6,377名（2023年9月15日現在）



熊本県看護連盟会長あいさつ

Greetings



熊本県看護連盟 会長 矢野 メリ子

年々暑さが厳しくなり今年も全国で最高気温記録が更新されました。そんな長い夏の暑さも心なしか朝夕は心地よい風が頬を伝わる季節を迎えています。

会員の皆様いかがお過ごしでしょうか？

平素より看護連盟の事業にご支援、ご協力を賜り感謝申し上げます。

コロナウイルス感染者も微増しており、医療現場におかれましては引き続きの感染対策を講じておられることと存じます。

令和5年度の熊本県看護連盟通常総会は6月24日に開催し4年ぶりに約400名の会員の皆様の参加を頂き開催することができました。特別講演に清水嘉与子日本看護連盟顧問をお招きし「看護連盟の軌跡と後輩に向けた言葉」のテーマでご講演いただきました。久しぶりに熊本においでいただき懐かしく親しく先生の議員時代を思い出しながら聞くことができました。歴代看護系国会議員の活動や先生の3期18年に及ぶ議員活動が今に繋がっていることを実感いたしました。

令和5年度日本看護連盟通常総会において、次期参議院議員選挙組織内候補予定者が現職の「石田まさひろ氏」に決定いたしました。これから皆様と共に後援会活動をしてまいりたいと思います。また、組織力の強化・拡大を達成すべく看護連盟の理解促進に努める活動をしてまいります。一人でも多くの方が看護連盟への理解を深めることのできる活動を各支部長さん方と取り組んでまいります。皆様のご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、9月13日に実施された内閣改造で県選出の木原稔衆議院議員、松村祥史参議院議員の入閣が決まりました。皆様と共にお祝い申し上げ、益々のご活躍・ご健勝をお祈りしたいと存じます。誠におめでとうございます。

日本看護連盟会長あいさつ

Greetings



日本看護連盟 会長 高原 静子

皆様には平素より日本看護連盟事業にご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が「5類」に引き下げられましたが、患者数は増加の一途を辿っている状況です。今なおコロナ禍にあり、最前線に対応して頂いている看護職の皆様に改めて感謝と敬意を表します。

少子超高齢化社会の人口・疾病構造を見据えた医療制度改革においては、地域包括ケアシステムの構築や地域医療構想の推進、医師の働き方改革など、医療提供体制の再構築に向け取り組みが進められています。新型コロナウイルス感染症の対応に翻弄させられた3年余りが過ぎ、医療現場では医師の働き方改革の施行、タスクシフト・タスクシェアの推進や業務の効率化等に迫られています。

この度、「看護師等の人材確保の促進に関する法律（平成4年法律第86条）」が制定以来30年ぶりに改定され、人材確保と資質の向上を図りながら、あらゆる世代、あらゆる場で専門職としてその力を発揮することが求められています。

こうした社会状況を踏まえ、看護職が職場の現状、経験や意見を発信し、政策提言に参画することが必要です。「看護の課題は、看護職が解決する」という意気込みが重要です。看護職議員はもとより看護を支援してくださる各級議員、日本看護連盟・日本看護協会・都道府県看護連盟・看護協会が一丸となり、政策実現に向け進んでまいりましょう。

2023年度日本看護連盟総会で次期参議院の組織内候補予定者に「石田まさひろ参議院議員」が決定しました。看護職域代表の議員として2022年来の看護職の「補助金事業」「看護職員処遇改善評価料」の創設、「国家公務員医療職俸給表（三）」の改正と看護職のために尽力していただきました。皆で応援しましょう。

国会議員たより

各議員の役職については2023年8月現在のものです。

Greetings



衆議院議員 あべ俊子

◎自由民主党 国会対策副委員長（厚生労働担当、復興担当）
◎衆議院 外務委員長

[少子化社会におけるこれからの看護]

いつもご支援いただきましてありがとうございます。このたび、看護師確保のための基本指針が約30年ぶりに改定され、人材不足の解消策や新たな感染症発生への備えが盛り込まれました。看護職員数は90年代の約2倍になったものの、高齢社会を支えるためにはより多くの看護人材が必要と試算されています。特に在宅医療の需要の高まりから訪問看護ステーションの看護師不足は深刻です。今回の改定は、看護職員の処遇改善や、デジタル化の促進、仮眠や休憩ができる場所の設置など、交代制勤務を考慮した業務負担の軽減を図る内容となっています。看護師は夜勤もあり、体力的にも大変な仕事です。仕事のやりがいは金銭だけではありませんが、業務内容に見合った給与を受け取る必要があります。看護師の方々が、看護師としてのやりがいを持って働き続けることのできる環境整備に、引き続き取り組んでまいります。

産業界では技術革新が進み、多くの分野でデジタル化が進んできました。看護においても限られた人材の中で効率性が求められています。記録や書類作成の自動化ができれば、患者さんと直接対話したり、ケアを提供する時間を増やすことができるかもしれません。デジタルの活用は、効率化を進めながら、看護師の仕事をもっと鮮明にするのではないかと考えています。この流れの中、来年度にはICT機器の導入による看護業務の効率化やケアの質についての効果検証が始まります。

今後の少子化時代においては、人材確保の競争がより激しくなると予想されます。看護はコロナ禍において、その素晴らしい働きを称賛されながらも、業務負担の大きさも大きく取り上げられました。大変な業務だからこそ、それを乗り越えるやりがいを持っていただきたい。看護を若い世代から「選ばれる職業」にしたい。看護師の新しい働き方を、皆さまと一緒に創り上げて参ります。



衆議院議員 たかがい恵美子

◎自由民主党 自民党女性の生涯の健康に関するプロジェクトチーム座長
◎衆議院 自民党性的マイノリティ特命委員会委員長

金風の候、熊本県看護連盟の皆様にはつつがなくお過ごしのことと存じます。

先の党役員人事・内閣改造において、県選出の金子衆議院議員が党組織運動本部長、木原衆議院議員が防衛大臣、松村参議院議員が国家公安委員長にそれぞれ就任されました。互いを慈しみ絶えずお力添えくださる地元の皆様にとりまして、喜びもひとしおのことと拝察いたします。心からお慶び申し上げます。

燃料エネルギー需給安定と物価高への対応が議論される中、医療福祉介護分野で活躍する職員への通動手当等さらなる処遇改善についても期待が高まっているところです。各地域の実情に配慮した経済対策が実現されるよう、微力を投じて参ります。また技術評価に関しては、年末年始のトリプル改定作業を控え着々と準備が進められています。とりわけ人生100年時代に相応しい感染症診療体系の整備構築を進めるうえでは、社会を構成する様々な分野の知見を取り入れることも必要となっています。

近視眼的な思考に拘泥することなく新たなしくみづくりを進めて参ります。

2024年春から始まる第三次健康日本21には、「女性の生涯の健康」が初めて、戦略の柱に位置づけられます。これまで長く取り組んできた女性政策のひとつが、まもなく各地で動き出すわけです。同様に、来年度予算編成に向けてまとめられた女性活躍・男女共同参画の重点方針2023では、女性が尊厳と誇りをもって生きられる社会の実現に向け、生涯に渡る健康支援が新たに頂立てされました。人生の各段階で大きく変化する女性の健康特性に着目した多様な公共政策の充実を通じて、あらゆる世代の男女が健康的な笑顔で平穩に暮らせるよう願っています。

2021年総選挙の名簿登載により奇跡的に新たな議席をいただいて二年が経ちます。際立つ成果には至らずとも、周囲の心温まる励ましに助けられて地道な歩みを続けています。感謝を込め、皆様のご健勝を速くよりご祈念申し上げます。



参議院議員 石田まさひろ

◎自由民主党 参議院自民党国会対策委員会副委員長
◎参議院 厚生労働委員会筆頭理事

熊本県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

電気やガソリンをはじめ、物価の高騰により、医療機関や訪問看護事業者等は大きな影響を受けています。しかし、診療報酬等は公的価格のため、諸経費が増大しても価格に転嫁することができず、大変厳しい経営を強いられています。また、社会全体で賃上げが進む中、看護職も一層の処遇改善を進めねばなりません。そこで、賃上げに必要な医療機関等の収入を増やすために、診療報酬の基本的点数である入院基本料や訪問看護基本療養費等の診療報酬の大幅な引き上げと、全ての看護職員の賃金引き上げを可能とするための財政措置を明示することを政府に求めています。また、9月5日には看護問題小委員会を開催し、令和6年度看護関係予算概算要求に対して各看護系団体の要望を政府へ届けました。これからも皆様と協同し、全ての看護職の処遇改善を確実なものにしていきます。

6月13日に開催されました、日本看護連盟通常総会において、次期参議院議員選挙の組織内候補予定者としてご承認をいただきました。初当選以降、組織代表の看護職員として、看護協会が提言する看護政策実現のため力を尽くして参りました。これからも現場の声をしっかり受け止め、看護連盟・看護協会と連携しながら、看護職が「今日も良い看護ができた」と実感でき、看護職が報われる環境づくりのために、引き続き尽力して参ります。今後ともよろしくお願致します。

熊本県看護連盟益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を心より祈念申し上げます。



参議院議員 友納りお

◎自由民主党 組織運動本部女性局・青年局次長
◎参議院 自民党国会対策委員会委員

熊本県看護連盟の皆さまこんにちは！引き続き、様々な局面で命と向き合い、看護を提供して下さっている皆さまに心より感謝申し上げます。

今年の1月23日に始まった通常国会も6月21日に閉会しました。めまぐるしい毎日、あっという間の6か月間でした。この7月に参議院議員となり1年が経過しました。この一年間、参議院の委員会、自民党の各種会議、厚生労働省など役所とのミーティングなどさまざまな場で、処遇改善、人材確保、業務の効率化、ハラスメント対策、看護の専門性の発揮、訪問看護の推進などを訴えてまいりました。また、現在、石田まさひろ先生とともに、日本看護協会の各要望事項の実現に向けて、厚生労働省の担当者との話し合いを重ねています。業務負担軽減のためのDXの推進、地域における特定行為実施体制の推進など、国の政策と足並みをそろえて取り組むべき課題も多くあります。人手不足が叫ばれるなか、育児や介護をしながらでも、働き

続けられる現場を作ること急務です。引き続き、少しでも政策が前に進むように力を尽くします。なお、訪問看護については、国は、第8次医療計画に、「需要が増大する訪問看護に従事する看護職員の確保対策を定める」とし、政府の骨太の方針2023にも「訪問看護の推進」が記載されましたので、今後の展開が期待されます。

今は、国会が閉会中です（9月現在）。全国各地にお伺いし、現場の声をきかせていただいています。10月からは臨時国会が始まります。この年末は来年の診療報酬などのトリプル改定に向けて重要な時期でもあります。立法院である国会の一員という自覚を持ち、皆さまがより良い看護を提供できる環境を整えることができるよう引き続き取り組んで参ります。

現在、コロナとともにインフルエンザも流行を見せています。どうか皆さま、そしてご家族の皆さまもお身体をご自愛ください。

今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

令和5年度 熊本県看護連盟

日時 令和5年6月24日(土)13:30 ~ 17:00

会場 ホテル熊本テルサ テルサホール



開会式

通常総会

出席者 一般会員 370名
 役員 14名
 委任状 4,784名
 総数 5,168名



矢野メリ子会長挨拶



総会中

令和5年度 重点方針

見える活動、行動する会員、確かな組織づくり

総括

今年度は4年ぶりの対面で制限のない総会を開催することができました。参加者数もコロナウイルス感染症発生以前に戻り、多くの会員にご参加いただきました。また、来賓の方々にも多数参加していただき、県選出の国会議員の木原稔衆議院議員、坂本哲志衆議院議員、西野太亮衆議院議員、さらには瀨上陽一県議会議長、前川收自民党県支部連合会会長、本尚美県看護協会会長など多くの来賓の方々にご挨拶をいただくことができ、開会式が盛況のうちに執り行われました。また、総会もすべての審議事項が決議され会員のご協力により滞りなく進行することができました。

審議事項

- 第1号議案 令和5年度スローガン
- 第2号議案 令和5年度活動計画
- 第3号議案 令和5年度予算
- 第4号議案 選挙対策
- 第5号議案 役員選出



新任役員等



退任役員等

県幹事長:工藤秀子 幹事:瀬高香澄
 監事:高島和歌子 財政部長:白石登美代
 支部長:池崎富美子・村田千福・前田豊
 支部幹事長:池田真佐美・友村有紀・齊所純子

令和5年度 スローガン 「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」

通常総会・特別講演会

初めて熊本県看護連盟通常総会に参加された方々にご意見やご感想を伺いました

桜十字熊本東病院
大鶴 恵美



初めて看護連盟総会に出席し、連盟の働きや政治・選挙

活動にどのように取り組まれているか細かく知る事ができました。社会にとって医療従事者の重要性和処遇改善の働きかけなど、医療現場の声を国政の場へ届けていただけるので、安心して働く事ができます。

菊池郡市医師会立病院
栗原 明美



熊本県看護連盟通常総会に参加し、コロナ対応が5類に変更になったためか思った以上に活気

ある総会でした。「届けよう看護の声を、私たちの未来へ」のスローガンに向け、会場に参加した皆様と一丸となって参加できたような感じでした。県内の自民党議員からお祝いの言葉を頂き、活動計画や予算・選挙対策等が審議され、熊本県看護連盟の活動内容が理解できました。身を引締め活動していきたいです。

にしくまもと病院
中込 裕子



初めて通常総会に参加させて頂き、議員の方のお話か

ら看護職の現状に耳を傾けられ、その結果看護師の処遇改善評価料の実現などに尽力されていることを実感しました。私も幹事としてスタッフが連盟の活動を身近に感じるように働きかけていきます。

JCHO天草中央総合病院
堤田 美保



私たち看護職の思いや、処遇改善、看護に係る加算の体制等の整備のためには、現場で勤務

する看護職の声を届けることが必要であることを痛感しました。また、清水先生の貴重な講演も魅力的であり、諸先輩方が築いてこられた思いを私たちが大切につなげていく必要があると感じました。「看護連盟」の役割を知ってもらうよう普及活動を継続していきたいと思ひます。

特別講演

講演：「看護連盟の軌跡と後輩に向ける言葉」

講師：清水 嘉与子氏 日本看護連盟顧問

(元参議院議員 元日本看護連盟会長 前日本訪問看護財団理事長)

看護連盟の設立経緯や看護協会との関係性について説明いただいた。その中では過去の看護職の処遇に関する環境など、今では考えられない内容も含まれており、いかに看護連盟の活動と国会議員の努力があったのかを知ることができた。歴代の看護系国会議員の選挙結果は当選できなかった時代もあり、その時の看護界は政策提言が困難な状況となり、労働環境は後退していったといっても過言ではない。看護界のためには一致団結することの重要性を再確認する機会となり、元国会議員の清水先生の講演は説得力があり熱気ある講演となった。



講師：清水嘉与子先生

令和5年度 熊本県看護連盟役員・支部長

役員・顧問				支部長					
会長	矢野	メリ子	幹事	蓑田	純子	熊本1支部	佐藤 友枝	県北2支部	佐藤 並子
副会長	笹井	テルヨ	幹事	田中	裕貴	熊本2支部	建岡 久美	天草支部	原田 富美代
副会長	嶋田	晶子	監事	白石	登美代	熊本3支部	蓑田 純子	県南1支部	齊所 純子
幹事長	井手	州子	監事	道端	由美子	熊本4支部	濱田 みね子	県南2支部	藤本 覚
財政部長	福浦	千代美	顧問	城	慶子	熊本日赤支部	西村 佳奈美	県南3支部	友村 有紀
幹事	税田	葉子	顧問	重松	節美	県北1支部	税田 葉子	県南4支部	藤野 みつ子
幹事	村上	元子							

新役員・支部長 紹介



幹事長
井手 州子

この度、熊本県看護連盟の幹事長に就任いたしました。
連盟会員歴が長い割には、支部活動の経験もなくこのような大任を仰せつかり恐縮していますが、会員の皆様のお役に少しでも立てよう頑張ります。
就任からあっという間に2か月が過ぎ、この間に支部長会や看護管理者等政策セミナー、リーダー研修会等の開催、そして日々送られてくるミニ研修会報告に目を通しながら、役員・支部長そして連絡員の方々の活発な活動には驚きの一言です。日々皆様から連盟活動を学ばせていただいています。
「看護職の給与体系の見直し」等、現場の声で一番要望の多かった課題が実現したことなどを見ても私たち一人ひとりが声を上げて届けることで職場環境や待遇の改善が実現していきます。そのためには声を届ける看護職の代表が必要不可欠です。「看護職代表を国会に送る」という看護連盟の最大目標に長い年月をかけて「地道にこつこつ」活動されてきた先人たちの思いを絶やすことなく活動していきたいと思っております。どうぞご協力、ご支援いただきますようよろしくお願いいたします。



財政部長
福浦千代美

今年度、財政部長の大役を務めさせていただくことになりました福浦千代美です。
お引き受けしたものの、日増しに責務の重さをひしひしと感じております。初めてのことで右も左もわかりません。大きな不安と同時に、新しいことへのチャレンジでワクワクしています。皆様のご指導、ご協力を受けながら誠心誠意努めさせていただきます。
何事にも一生懸命がモットーで、時には熱くなりすぎ突っ走ってしまうことがあるかもしれません。その時は、そっと背中を引っ張ってください。現場の声を看護の力にできるよう努めていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



監事
白石登美代

昨年度まで、財政部長として2期6年間務めさせていただき、支部長・支部幹事長・支部役員の皆様には大変お世話になりました。
会員のみなさまの現場におかれましては、まだまだコロナ感染症への対応にご努力されている日々だと思います。そのような大変な状況下で働く看護職が報われるために、看護職の働く環境や処遇改善など、看護を取り巻く環境整備が進むことを期待して、熊本県看護連盟の活動をみなさまと共に取り組んでいきたいと思っております。
微力ながら監事の役割を果たせるよう活動していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



天草支部長
原田富美代

秋に入っているのに残暑厳しい日が続いています。コロナ感染症の方も医療従事者にとってはまだ現在進行形で、気が休まることはありません。そんな中、今回、天草支部の支部長という大役を担うこととなりました。連盟のスローガン「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」のもと、会員数の増加と組織内候補者の当選に向け、支部の会員と協力しながら頑張っていこうと思っております。よろしくお願いいたします。



県南1支部長
齊所 純子

前回、支部長降任してからも支部幹事長をしておりました。支部の皆様には、コロナ禍ということもあり、その間にご挨拶にも伺わず申し訳ありませんでした。それにも関わらずいつも変わらないご協力に感謝いたします。
今年度は、支部で初めての看護管理者会議・研修会を開催する予定です。また、次期参議院選挙に向けて組織内候補予定者を周知できるように力を注いでいきたいと考えています。そして、そのことが会員の皆様の意識を投票行動につなげていけるかにかかっています。高得票に向けて頑張っていきましょう。



県南3支部長
友村 有紀

この度県南3支部の支部長を務めることになりました。思わぬ重責に自分が務まるのか不安もありますが、会長を始め、役員の方々に支えられながら、連盟活動をより多くの方々に知っていただきたいと考えております。県南地域は高齢化が県内でもかなり高い地域になります。だからこその地域の現状や問題点をできる限り吸い上げ、意見として伝えていき、より連盟が身近な存在になるようにしていきたいです。先の豪雨災害では水俣・芦北地域も大きな被害を受けました。その節は多大なるご支援やご協力頂きありがとうございました。とても大きな力になりました。また一人ずつでも確実に会員数が増え、より連盟活動が活性化できるよう努力して参りますので、皆様どうかご協力よろしくお願いいたします。

令和5年度 日本看護連盟通常総会

開催日

令和5年6月13日

会場

ザ・プリンスパークタワー東京

参加者

代議員：533名、連盟役員など：579名



決意表明する石田まさひろ議員



令和7年参議院議員選挙

組織内候補予定者 石田まさひろ議員に決定

6月13日に開催された日本看護連盟通常総会において、賛成多数で石田まさひろ議員が次期参議院議員選挙の組織内候補予定者に決定した。

新役員

高原静子会長／小阪佳代副会長／近藤美知子幹事長／福田淑江常任理事／柳谷博幸常任理事／小林長子幹事／宮本律子幹事／柏崎順子幹事／澤井美智子幹事／田母神裕美幹事／三輪百合子監事



日本看護連盟総会に参加して 愛生記念病院 入江祐公（県南4支部 幹事）

今年は新型コロナウイルス感染症が5類へ移行されたことにより、3年ぶりに代議員が全員参加での総会となりました。会場は熱い熱気に包まれており、初めて代議員として参加した私は、「看護職を選んでよかった」、「自分のやりたい看護ができた」と思えるように、看護職の代表を国政に送り出すことの重要さを感じたとともに、政治の動きに関心を持ち政治力を高めることが大切だと感じました。

高原会長の挨拶では新型コロナウイルス感染症への対応に対し感謝と敬意を述べられ、コロナ禍において国民に看護職の重要性が認識され、看護職員処遇改善評価料の新設や国家公務員医療職俸給表（三）の改正は、看護職員、看護連盟、看護協会が協力・連携し、一丸となって勝ち取ったことを強

調されました。

私は現在200床以下の病院で看護管理者として勤務しており、慢性的な人員不足や賃金実態、看護職一人ひとりに係る業務負担に対し大きな不安を持っています。この不安は私だけのものではなく、多くの管理者が抱える悩みと思い参加いたしました。「現場の声」活用促進委員会の報告では、改正国家公務員医療職俸給表（三）を民間病院の看護職に拡大していくことや、全ての看護職全体の処遇改善に向けた展開を実施していくことが報告されました。今後処遇改善を実現していくためにも、多くの看護職が政治に関心を持ち自分たちが国政に参加しているという意識を持つことが大切だと感じました。

「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」を合言葉に頑張っていきたいと思います。

令和
5年度

看護管理者等政策セミナー

開催日 令和5年7月15日

会場 ホテル熊本テルサ

参加者 133名(出勤役員12名含む)

テーマ 「看護政策実現に向けて～政治の仕組みを知る～」

講師 日本看護連盟幹事長 近藤 美知子氏

グループワーク 「看護連盟活動を推進するリーダーを育成するには」



講演中



令和5年度看護管理者等政策セミナーに参加して

熊本2支部長 建岡 久美

各施設の看護管理者及び師長・副師長(主任)・看護職133名の参加で、日本看護連盟幹事長近藤美和子氏より『看護政策実現に向けて～政治の仕組みを知る～』をテーマにご講演頂きました。「看護婦等の人材確保の促進に関する法律」の成立からその後の看護を取り巻く変化、今回の処遇改善では新型コロナウイルス感染症対応従事者への慰労金交付事業から看護職員処遇改善評価料の新設、医療職俸給表(三)改正へと段階的に改善に至った経緯と、そこに看護職代表議員の活躍があり、連盟・看護協会の協力のもとに実現したことなどをお話した

だけ、改めて国会へ看護職議員を送り出すことの重要性を感じました。また、医療だけではなく社会や政治に関心を持ち社会の変化と動向に目を向けること、人々の生活を看護専門職として支えより良い社会づくりに貢献することなど、講演から多くの事を学ぶ機会となりました。後半のグループワークでは、「看護連盟活動を推進するリーダーを育成するには」をテーマに其々の取り組みについて活発な意見交換がありました。連盟活動を知らない人の参加もあり、今後リーダーとして連盟活動の役割と必要性を仲間や後輩へ伝えていきたいと思えます。



講師:近藤 美知子氏



グループワーク

グループワークは6～8人ずつに分かれ、リーダーの育成について検討した。管理者の方々の参加が主であったため活発に意見交換ができていた。近藤幹事長との意見交換も大変盛り上がりを見せ、参加者の皆様の苦勞と工夫に共感したグループワークであった。

ア
ン
ケ
ー
ト
結
果

Q 今回の講義について感想やご意見をお書きください。

- とても熱く講義をしていただき、自分もすごく奮起いたしました。院内でも伝えることができると思います。
- 講義がとてもわかりやすく、看護連盟の活動内容の理解ができた。
- 近藤先生の部長職・連盟職での活動やお考えをお聞きし、管理者として連盟をはじめ社会活動への関心を持ち、熱意を伝えていく事の大切さがわかりました。考え方の柔軟さがすばらしいと感じました。
- 貴重な講義を聴くことができよかったです。わたしはまだ子どもが小さいので、政治や選挙について今から話していこうと思いました。
- 連盟活動を推進していくためには、活動に関心を持ち連盟の役割や必要性について伝えていくことや日々スタッフとコミュニケーションをとり現場の声を聞き届けることが大事だと改めて感じました。

Q グループワークについて感想をお書きください。

- 悩みが同じでしたので、いろいろな話が今後の活動へもつながる内容だった。各自、自分自身が働きかけや体制を管理者として整備する必要があることを再認識することができた。

Q 現場の声をお聞かせください。看護職国会議員に届けます。

- 医療法人の処遇改善が難しい。支援して欲しい。
- 夜勤業務をしている看護師の健康についてどうお考えでしょうか。今の取り決めのままだと、夜勤のある病院の雇用が難しくなる日が来そうです。
- 育児をしながら、働きやすい職場にしてほしい。もう少し人員を増やしてほしい。勤務形態にもよると思うが、勤続年数が長くてもなかなか給料が上がらない。



全体写真



質疑応答

支部役員・リーダー研修会

日時 令和5年8月31日
13:30～16:30

会場 ホテル熊本テルサ

講師 田中裕貴氏
熊本県看護連盟 幹事



令和5年度 看護連盟支部役員・リーダー研修会に参加して

国保水俣市立総合医療センター 東6病棟 村松 美紀

令和5年8月31日、ホテル熊本テルサにて開催された上記研修会に参加しました。研修目的は「看護連盟活動を理解し、リーダーの役割を果たす」であり、講演テーマは「看護連盟リーダーの仮面」です。

講演開始早々に、講師の田中祐貴先生から「看護連盟の活動における最大の目標は、組織内候補予定者を当選させることです」と、とてもシンプルな言葉で伝えられました。そもそも、なぜ組織内から国会議員を出す必要があるのか？それは「組織の利益が個人の利益になる」からであり、「看護師個人の利益（安定した給与・安全な職場環境の担保・社会的地位など）を獲得するため」となります。その旗振

り役として、看護連盟リーダーの仮面をかぶり、連盟活動を推進する役割を担っていくことの必要性を、この研修に参加し理解する事ができました。

当病棟では看護連盟会員数が減少しており、後輩職員に活動内容を分かりやすく伝えることの必要性を感じておりました。そのため後輩職員に対し、看護連盟の活動内容に関心を持ってもらえるよう、目的をストレートに伝え、「看護の声」を代弁できる人材を国会に送り出すことの重要性を説明し、看護の未来をより良い方向に進めるためのパトンを繋げていきたいと思っております。



アンケート結果

20代が最も多く、次いで40代、30代の参加者割合となり、役割は部署連絡員が最も多かった。また、97%が理解できたと回答し、グループワークは87%が満足・やや満足と回答し、目的を達成することができた。

Q 今回の講義について感想やご意見をお書きください。

- ・講義内容がとても面白く、わかりやすく勉強になりました。
- ・後輩へ復命します。連盟の最大目標を伝えていきます。
- ・看護連盟に入る必要性を理解できた。
- ・Z世代と協働、Z世代へのバトン、頑張りたいと思いました。
- ・議員さんたちがこんな思いで給料を上げてくれたのかと、話が聞けて良かった。



Q 現場の声をお聞かせください。

- ・人員不足
- ・看護職の処遇改善をお願いします。
- ・人員配置基準をあげて欲しい！患者と向き合う時間がない！給料よりゆっくり患者ケアがしたい。
- ・人手不足を補うロボットを開発してほしい。おむつ交換や入浴介助、食事介助ができるロボット。

東洋羽毛

睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日をお手伝いをさせていただければ幸いです。

*オンラインセミナーの開催も承ります。

《お役に立てる主な研修》

- 医療安全対策研修 睡眠不足とヒューマンエラーの関係や、交代制勤務における睡眠のコツなど
- メンタルヘルス研修 労働者におけるストレスと睡眠の関係
- 学校保健委員会 「学力」や「部活動」、「スマホ・ゲーム」と睡眠の関係
- 高齢者の睡眠ケア 高齢者の睡眠マネジメントやこれだけは知ってほしい生活習慣

*他、施設内研修などご相談承ります（事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です）

睡眠セミナー講師は新型コロナウイルスの感染予防対策（検温・うがい・手指のアルコール消毒・マスク等の着用・受講者とのソーシャルディスタンスの確保等）を行いながらセミナーを実施しています。

●セミナーに申しましては、二次元バーコードよりお問い合わせください。返信よりご連絡させていただきます。
<https://www.toyouma.co.jp/seminar>



東洋羽毛九州販売株式会社

〒862-0913 熊本県熊本市東区尾ノ上1-7-3

熊本営業所

☎0120-382-808



会員募集中! ▶ 入会はお済みですか?

看護連盟は、看護協会の目的達成に必要な政治活動を行い、国民の健康と福祉の向上に貢献します。



年会費

日本看護連盟会費 5,000円
 熊本県看護連盟会費 2,500円 合計 7,500円

申込方法

入会申込書を会費と共に熊本県看護連盟へご提出ください。

※詳細は、右のQRコード(熊本県看護連盟HP)よりご確認ください。



入会状況 ▶

	2021年度	2022年度	2023年度(9月現在)
看護協会(人)	15,820	15,495	15,259
看護連盟(人)	7,212	6,679	6,377
協会員比率(%)	45.6%	43.1%	41.8%

日本看護連盟

みなさまの「現場の声」をお聞かせください

常設アンケート
 リニューアルしました!!

▼アンケートはこちら▼



お知らせ

◎国政報告会

期日:令和5年11月23日(木) 会場:ホテル熊本テルサ

◎看護協会・連盟合同研修会

期日:令和5年12月10日(日) 会場:熊本県看護研修センター

◎リーダー研修会

期日:令和6年2月~3月

編集後記

編集にあたりご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

コロナウイルスの5類移行後、心身共に緩和状態となった現在、コロナ感染とインフルエンザの同時流行、その他感染症患者の増加と、医療従事者にとって気の抜けない日々が続いています。穏やかな日常が来ることを願うばかりです。

- 広報委員/林 和美・井野美穂子・山本江梨子
 上田 瑞保・福田 麗子
- 担当役員/嶋田 晶子・村上 元子

真珠の命である「てり」にこだわって30年。万全のアフターサービスとワンランク上の真珠を提供し続けてきました。
 あこや真珠ネックレスはもちろん、普段身につけられるカジュアルなものまで多数取り揃えております。

お任せ下さい!
 夢100%...心の栄養分
暮らしのコーディネート

熊本県看護連盟推薦
ISHIN
 〒862-0920 熊本市東区月出8丁目3-52
 0120-32-2020

取扱品目
 ●羽毛ふとん
 ●ムートンカーペット
 ●真珠製品



発行責任者 矢野 メリ子
 発行所 熊本県看護連盟

〒862-0950 熊本市中央区水前寺1丁目29番1号 ナビオ水前寺101号
 TEL (096)383-0023 FAX (096)383-0163
 E-mail office.kumamoto@kango-renmei.gr.jp
 HP http://knf043.sakura.ne.jp/

